

## 2024 年度入学式 学長式辞

新入生の皆さん、ご入学、誠におめでとうございます。希望に満ちた、皆さん一人一人の顔を拝見し、嬉しく思います。我々、こども教育宝仙大学の教職員一同、ご入学を、心から歓迎させていただきます。

ご家族の皆様も、お子様の晴れ姿を見られて、さぞかしお喜びのことと存じます。心からお祝いを申し上げます。これから4年間のご支援、どうかよろしく願い申し上げます。

本学に入学し、保育者の道を歩んでいただくことは、大変良い選択をしていただいたと思います。

時代は、一昨年から AI、人工知能の時代に入っており、全世界で生成 AI の開発競争の真っ只中にあります。生成 AI は、その機能から、雇用環境、特に事務職、ホワイトカラーに大きな影響を与えられていると言われています。その中で、保育という仕事は、人を思いやること、人と共感することが、基本となっており、AI には出来ない分野です。そのため保育者は、今後とも残る仕事の代表格になっています。

生成 AI を使ったことがある方は、お分かりかと思いますが、本当に優秀です。特に情報収集能力と、スピードは、人間をはるかに超えています。情報量は、現段階でも、日本の全書籍を所有する、国会図書館レベルと言われており、回答スピードは、それらの情報をもとに、ほんの数秒で答を出す能力があります。また、こんな絵を書いて欲しいと頼むと、絵も書き上げてきます。全世界の最先端の企業、そして頭脳が、生成 AI の改善に一斉に取り組んでおり、更なる革新が生まれると想像できます。デスクワークで、人を多く雇わない時代は、機械化投資が不要な分、レジの無人化より早いスピードで、進むのではないかと考えられます。

生成 AI には、正しい問いかけをしないと、答えが出てきません。感情を察して答を出すということは無理です。保育という仕事は、言葉を理解しつつある乳児、幼児の、感情を思いやり、共感し、無限の可能性を引き出し、成長に導く仕事です。いつまでも人間にしか出来ない仕事だと思っています。

もう一つ申し上げておきたいことがあります。一昨年4月から、成人年齢が18歳に引き下げられました。ここにおられる皆さん全員が、成人、大人です。

では、成人とは何でしょうか。一人で契約が出来る年齢になったこと、と言われるかもしれません。では契約とは何でしょうか。法的な効果が生じる「約束」なのです。これからはこの「約束」が大切になります。約束ですから、相手に要求する権利もあるし、自分が守らなければならない義務もあります。成人間では、他の

方の異なる意見、価値観を認め合うことが、大前提です。その異なる価値観の中で、成立した「約束」は必ず守らなければなりません。そのため、「約束」する際は、しっかり考え、しっかり行動する、責任を持つ成人となる必要があります。

本学では、成人として、一人で契約できるための力を、まず身に付けて欲しいと考えています。そのため「約束を守る」「期限を守る」「責任を持つ」、そして相手方、特に悪徳業者等に「だまされない」の4つを『成人基礎力』と位置付けています。大学生活でも励行しながら、1年生のうちに、この成人基礎力を身に付けて欲しいと思っています。

2年生以降、他の大学の学部とは異なり、一足早く社会、成人の世界を経験する、保育実習、教育実習が始まります。実習に備えると共に、卒業までに身に付けなければならない、コミュニケーション力も含めた社会人基礎力のベースとして、成人基礎力を身に付けて欲しいと思います。

本学での4年間で、AI時代にも活躍できる、幼稚園教諭1種免許、保育士資格、加えてオーストラリア保育留学で取得できる Certificate III、これらの保育者としての公的資格と、成人基礎力、社会人基礎力を身に付け、人生100年時代を、豊かに過ごす力、として欲しいと思います。

さて希望に満ちた大学生活が、いよいよ始まります。皆さんを祝福するかのように、遅れていた桜も一斉に花を開いています。大学内での授業やサークル活動、そして学外でも、様々なことにチャレンジして欲しいと思います。その中で、楽しみにして欲しいのは、色々な方との出会いです。成人として、それぞれの方の価値観を認め合い、尊重し合って、素晴らしい出会いをしていただきたいと思います。数多くの体験と出会いが、皆さんを大きく成長させるでしょう。

我々教職員一同は、皆さんの様々なチャレンジを全力で応援致します。

皆さんが充実した大学生活を送られることを、心から祈念し、入学式式辞とさせていただきます。

令和6年4月2日      こども教育宝仙大学 学長 太田誠一